

平成 29 年度千葉県リハビリテーション支援センター・地域リハビリテーション広域支援センター活動計画・活動状況（平成 29 年 8 月末現在）

圏域	千葉県	圏域	千葉	東葛南部	東葛北部
病院名	千葉県リハビリテーションセンター	病院名	千葉中央メディカルセンター	新八千代病院	旭神経内科リハビリテーション病院
重点活動項目	<ul style="list-style-type: none"> ・広域支援センターの活動支援 ・地域リハ・パートナー制度の充実に関わること ・災害リハに関する地域リハとしての取組の整備 	重点活動項目	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村事業へ関わりを中心としたちば地域リハ・パートナー制度の運用 ・移乗動作研修会及びケアマネージャーを対象とした研修会の定期化 	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域 6 市担当課及びちば地域リハ・パートナー等の関連機関と連携体制を構築し、地域リハビリテーション普及に努める 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の健康増進・介護予防等の取組支援を行うべく、地域リハビリボランティアの育成と活用を行っていく
カ 1 広域支援センター支援	<p>ア 担当者会議・研修会等 （機能・役割：実施要綱第 2 の 2 ア・イ） （1）広域支援センター担当者連絡会議（4/25、2 月予定） （2）広域支援センター意見交換会 （パートナー制度に関する意見交換を中心に） 4/25、7/24、10 月、1 月予定 （3）職能団体と広域支援センター担当者の意見交換 未定</p> <p>イ その他の支援 広域支援センターに関わる主担当制の導入 東葛北部、香取海匝、市原、君津→ 太田 千葉、東葛南部、印旛、安房 → 後藤 山武、長生、夷隅 → 田中</p>	1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業	<p>①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 参集範囲：医療・介護機関・圏域内市町村（H30.1） イ その他の会議 ちば地域リハ・パートナー会議の開催（6/16） 内容：概要説明、各パートナーが可能な支援についての意見交換等</p> <p>②地域包括ケア推進に向けた市町村への協力事業 ・市担当課に対するアンケート調査実施（5 月実施） ・地域リハ担当課に対する地域包括ケアに関するアンケート調査 ・地域リハ活動支援事業への人材派遣等（6/30）</p> <p>③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談・支援 ・在宅医療・介護機関、老人福祉施設等への相談支援（訪問相談含む）</p> <p>④研修等の実施を通じた協働促進 ・大規模研修会 第 5 回東葛南部圏域在宅リハ推進協議会（10/25） ・中規模研修会 1）八千代市医師会脳卒中地域連携講演会 →医療・介護機関対象（6/28） 2）東葛南部圏域認知症セミナー →一般市民対象（7/1） 3）高次脳機能障害者の就労支援研修会 →医療・介護職対象 当事者の体験紹介・研修会（9/1） ・小規模研修 臨床神経学、神経診断に基づくリハ（年全 6 回：6/11、7/5、9/10） リハビリ専門職対象 ・八千代市在宅摂食嚥下リハ研究会（年全 11 回：4/17、6/5、7/5、9/6） 在宅摂食嚥下診療に関わる職種対象 事例検討会</p>	<p>①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 第 1 回 東葛北部地域リハ広域支援センター連絡協議会（7/11 14:00～16:35） 内容：地域包括ケアにおけるリハビリ職種の関わりについて 第 2 回 日時:H30.2.6. 14:00～ イ その他の会議 第 1 回 東葛北部地域リハ・パートナー会議（6/8 17:30～19:00） 内容：パートナー同士の顔合わせ、情報収集、意見交換 第 2 回 10/12 14:00～</p> <p>②地域包括ケア推進に向けた市町村への協力事業 ・各市役所・地域包括支援センターと地域リハ・パートナー協業のコーディネート（9/4）我孫子市健康づくり支援課、リハ・パートナー会議 ・東葛北部圏域の各市役所・地域包括支援センターと地域リハ・パートナーの意見交換会を実施 9/28 松戸市常盤平包括 認知症予防教室講師派遣</p> <p>③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談・支援 ・研修会を利用したリハビリに関する相談支援 研修会事前アンケートにて相談内容を把握 研修会での質疑応答対応・相談内容へのフォローアップ ・情報共有システムの共有</p> <p>④研修等の実施を通じた協働促進 ・地域の医療機関の職員等を対象としてリハビリに関する知識及び技術向上と施設内での共有を行うリーダーの育成、各機関の連携を目的とした研修会・講演会を開催する ・昨年度に引き続き、「生活リハビリ普及員」フォローアップ研修を行い、継続して地域リハビリボランティアとしての育成を行っていく。 ・本研修をパートナーも所属市で行えるよう参加を促す。（1, 2 期生対象） 第 1 回 7/5 「身体介護実践編（腰痛予防、認知症介護のヒント）」 第 2 回 9/19 「傾聴」 第 3 回 12/6 「健康体操（腰痛予防、認知症予防）」 第 4 回 H30.2/14 「研修のまとめ」 ※上記に加えて施設でのボランティア実習（傾聴・レクリエーションなど）も実施予定（H29.10 月頃予定） 内容：①病院でのボランティア実習 ②介護老人保健施設でのボランティア実習 ③地域の通いの場でのボランティア実習</p>	
	2 関係機関従事者の		<p>（1）各広域支援センター連絡協議会および各圏域での地域リハ・パートナー実務者会議への参加及び事業協力 ・連絡協議会 5 圏域 5 回 （千葉・君津・東葛北部・印旛・安房） （2）県内地域リハ関係事業への協力・講師派遣 ・協力、講師派遣：7 回（市原、山武長生、浦安） ・介護予防事業：4 回 全県のリハパートナーを対象とした研修会→未定</p>	2 圏域の事情に応じて取組むべき機能・役割に関する事業	<p>②地域包括ケア推進に向けた市町村への協力事業 ・地域リハ活動支援事業への専門職派遣 ・地域包括支援センター、行政、リハ専門職等の交流会の共催</p> <p>③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談・支援 ・相談窓口設置の検討 ・依頼に応じて地域リハ・パートナー、連絡協議会関連団体等のマッチング</p> <p>④研修等の実施を通じた協働促進 ・移乗動作研修会（年内 3 回程度開催） 内容：福祉職を主な対象とした移乗動作に関する講義・実技 ・在宅リハ導入について（10/20 開催予定） 内容：ケアマネージャー等を対象にリハビリテーション導入のための講義、グループワーク等 ・いきいきプラザ主催の介護予防関連講演会への支援（8/31 開催予定） 内容：「あなたの歩行年齢は」をテーマに運動機能の評価や運動に関する講演</p>
3 普及・啓発（同）	<p>（1）第 11 回千葉地域リハビリテーションフォーラム H30.1/27（土）千葉県教育会館 （2）災害リハビリテーション研修会 （地域フォーラムと同日開催ならば同日・同会場） （3）県内地域リハに関わる情報収集（調査） ①在宅医療介護連携推進事業に関すること ②地域ケア会議に関すること ③地域リハ活動に関すること ④障害制度改定に関すること ⑤地域リハ・パートナー登録者へのヒアリング</p> <p>（4）ホームページの更新 「千葉県在宅リハネットワークの HP・メーリングリストを活用し、本事業の発信ツールとして構築。併せて災害リハに関する平時的取組についての情報提供」</p> <p>（5）県外の情報収集 ①7/22（土）、23（日）全国リハ合同研修大会（川越）</p>	2 圏域の事情に応じて取組むべき機能・役割に関する事業	<p>⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 内容：（再掲）千葉市回りハ有志の会</p> <p>⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 内容：（再掲）いきいきプラザ主催の介護予防関連講演会への支援 （テーマ：あなたの歩行年齢は）</p>		<p>⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 内容：（再掲）「生活リハビリ普及員」研修会 ・訪問・巡回事業（3 回） 松戸市で行われている介護予防自主グループ（全 3 つ）、各 1 回訪問指導（新規参加者フォロー含む） 介護相談、ゲーム、介護予防体操へのアドバイス等 7/28 14:00～15:30 小金原 6-7 元気くらぶ訪問指導 ・松戸市通所型元気応援くらぶの希望グループに年 1, 2 回の健康度測定を実施 日時：H29.9、H30.3（予定） 対象：小金原 6-7 元気くらぶ 場所：上記各くらぶ活動実施会場 7/14 げんきかい？（八柱）健康度測定実施</p> <p>⑦資源が少ない領域の支援体制の構築 内容：各市役所・地域包括支援センターとリハ・パートナー協業のコーディネート</p>
4 （同ウ他）その他	<p>（1）九都県市防災訓練 参加 8/26 実施 C-RAT ブース 283 名来場 C-RAT スタッフ 36 名中【（広域支援センター：香取海匝 5 名、山武長生 2 名）（リハ・パートナー施設：香取海匝 4 名、山武長生 夷隅 2 名）（県支援センター：〈事務局以外〉3 名）計 16 名</p>		2 圏域の事情に応じて取組むべき機能・役割に関する事業	<p>⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 内容：（再掲）千葉市回りハ有志の会</p> <p>⑧その他地域リハビリテーションの推進の必要な取組 内容：啓発・情報提供事業（メーリングリスト・ホームページ運営）</p>	<p>⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 内容：（再掲）「生活リハビリ普及員」研修会 ・訪問・巡回事業（3 回） 松戸市で行われている介護予防自主グループ（全 3 つ）、各 1 回訪問指導（新規参加者フォロー含む） 介護相談、ゲーム、介護予防体操へのアドバイス等 7/28 14:00～15:30 小金原 6-7 元気くらぶ訪問指導 ・松戸市通所型元気応援くらぶの希望グループに年 1, 2 回の健康度測定を実施 日時：H29.9、H30.3（予定） 対象：小金原 6-7 元気くらぶ 場所：上記各くらぶ活動実施会場 7/14 げんきかい？（八柱）健康度測定実施</p> <p>⑦資源が少ない領域の支援体制の構築 内容：各市役所・地域包括支援センターとリハ・パートナー協業のコーディネート</p>

平成 29 年度千葉県リハビリテーション支援センター・地域リハビリテーション広域支援センター活動計画・活動状況（平成 29 年 8 月末現在）

圏域	印旛	香取海匝	山武長生夷隅
病院名	成田赤十字病院	旭中央病院	九十九里病院
重点活動項目	・地域リハ・パートナー制度を通じた連携支援体制の構築	・市町村介護予防事業への支援 ・ちば地域リハ・パートナー施設との連携体制の構築	・圏域内全17市町村との顔の見えるネットワーク強化・地域リハに係る機関等への営業 ・マッピング作成による圏域内介護予防事業等の進行程度や包括支援センターや医療機関、集会所等の位置関係の把握
1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業	<p>①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 年1回開催 日時：6/30（金） 内容 i 平成28年度事業報告 ii 平成29年度事業計画 iii 「ちば地域リハ・パートナー」制度について 参加 56名 イ その他の会議 ・印旛地域広域支援センター運営会議 年2～3回 第1回 日時 4/18 内容 i 印旛地域広域支援センター講演会について（進捗状況） ii 平成29年度事業日程について（再検討） iii ちば地域リハ・パートナー（印旛地区）について 第2回は9月開催予定、第3回は未定 ②地域包括ケア推進に向けた市町村への協力事業 ・地域包括ケア会議へのリハ職派遣（適宜） y ③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談・支援 ・相談窓口の設置（電話・メール） ④研修等の実施を通じた協働促進 ・印旛地域リハビリテーション広域支援センター講演会 日時 5/22（月） 内容 「地域包括ケアとリハビリテーションについて」 演者 日本訪問リハビリテーション協会 相談役 伊藤 隆夫先生 参加 101名</p>	<p>①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会・年1回開催（2月予定） 参集範囲：圏域内地域包括支援センター、健康福祉センター、リハ職 他 イ その他の会議 ・香取海匝圏域 地域リハ・パートナー会議 年2回 第1回：7/18、第2回：2月（予定） ・訪問リハ支援班会議 年2回 第1回：9/2（予定）、第2回：2月（予定） ・地域ネットワーク支援班 会議 年6回 第1回：5/9、第2回：6/27 第3回：8/22、第4回：11/14（予定） ②地域包括ケア推進に向けた市町村への協力事業 ・旭市介護予防事業への支援 介護予防サポーター養成講座（初級）：7/13 介護予防サポーター養成講座（中級）：10月予定 介護予防サポーター連絡会：6/14 あさピー☆きらり体操全体会：11月 通いの場支援：4地区、計5回 ・匝瑳市介護予防事業への支援 第5回匝瑳市介護予防についての意見交換会：7/14 ③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談・支援 ・リハビリ相談（随時） ・講師派遣（随時） 平成29年度はつらつライブ講座：10/14 ④研修等の実施を通じた協働促進 ・リハビリテーション講演会 年1回 テーマ未定：12月頃予定 ・訪問リハ支援班研修会 年2回 第1回「福祉用具を用いた移乗方法をマスターしよう！」 9/2 第2回：症例検討会（予定）：2月予定</p>	<p>①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会（年2回 第1回10月頃） ・参集範囲：圏域市町村、地域包括支援センター、パートナーの医療機関等、山長夷各医師会、山長夷各歯科医師会 議題：広域支援センター事業計画、アンケート結果を基づいた各地域の課題についての周知及び情報交換、関係機関のメーリングリスト等の作成によるネットワーク構築等 イその他の会議 ①地域とリハのFTF(Face to Face)会(仮称)(年1回) →山・長・夷を2ブロックに分け開催(計2回) 参集範囲：県リハ職員、高齢者福祉課職員等、地域包括支援センター、社会福祉協議会、市町村在籍のリハ職 内容：自己紹介、各職場紹介、グループワーク ②ちば地域リハ・パートナー会議 参集範囲：パートナーの指定を受けた医療機関、今後手挙げを検討している医療機関等、県リハの方、地域リハビリ班の方 内容：①ちば地域リハ・パートナー制度の説明②平成29年度山長夷地域リハ広域支援センター事業計画の説明③山長夷圏域の高齢化率やリハ資源状況の説明④名刺交換会、懇親会 開催回数：年2～3回（第1回 9/27） ②地域包括ケア推進に向けた市町村への協力事業 (1)介護予防事業へのPT・OTの派遣(2)地域ケア会議へのPT・OT・STの派遣(3)その他連携可能な病院を募る他、パートナーとの密な連絡・連携を等協力を頂き対応する。 ・市町村で地域リハに係る部署・医療機関及び介護保険機関双方へのアンケート調査、市町村の介護予防担当課や地域包括支援センターには4月より順次訪問 ・圏域の現状を周知する勉強会又は講演会等の開催 ・地図等のネットサービスを活用したマッピングの実施 ③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談・支援 ・電話相談にて随時対応。相談内容や地域に応じ、予め作成するネットワーク、マッピング等を活用し対応可能な機関に打診。対応が困難な場合、当院で対応。 ・アンケートの情報を基に圏域全体での課題、市町村単位での課題、地区単位での課題を整理し、リハ資源の少ない地域での介護予防事業の支援、調査等を実施する。 ④研修等の実施を通じた協働促進 (再掲) FTF会、勉強会・講演会（全住民対象） 圏域内小学校で出前講座（9/27）</p>
2 圏域の事情にに応じて取り組むべき機能・役割に関する事業	<p>⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 内容：圏域で現在行われている介護予防事業について調査を行う。 ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 内容： ・成田赤十字病院主催 ふれあい広場2017への参加 日時 H29.11/11 内容 ギブスの型取り体験 義手義足体験</p>	<p>⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 内容：リハビリ資源調査：5月実施 ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 内容：・旭中央病院祭り：9/23(予定) ・（再掲）旭市介護予防事業：住民主体の通いの場への支援 ⑦その他リハビリテーションの推進に必要な取組 内容：九都県市合同防災訓練への参加(8/26) ・「障害者交流会 和希楽会」運営支援 平成29年度和希楽会全体集会：6/18 和希楽会ニュース発行：第13号、第14号（10月） マッチング活動 釣り体験：5/21, 7/16, 8/22 料理教室：7/30</p>	<p>⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 (再掲) 行政、医療機関及び介護保険機関双方に対してのアンケート調査 →山長夷圏域の17市町村の高齢者福祉課や地域包括支援センター、社会福祉協議会等には直接アンケートを持参し、「顔の見える連携づくり」に努めていく。 医療機関には「届出受理医療機関名簿」を参考に、介護保険機関は各市町村の情報を基にアンケートを配布していく。 ⑤・⑦資源が少ない領域の資源体制の構築 (再掲) アンケート結果を基にした各市町村の介護予防事業運営支援及び現地調査 →圏域内17市町村、年1回実施を目標 (再掲) 地図等のインターネットサービス(Google Map等)を活用したマッピングの実施（協議会承認後に展開） →介護予防事業の進展具合等の把握、また各市町村の包括支援センターや社協、医療機関や集いの場所や学校等の位置関係を把握する。 →今後、「介護事業所・生活関連情報検索」への展開を予定。 ⑧その他地域リハビリテーションの推進の必要な取組 8/26にそうさ記念公園で開催された九都県市合同防災訓練参加及び近隣パートナーへの参加呼びかけ</p>

平成 29 年度千葉県リハビリテーション支援センター・地域リハビリテーション広域支援センター活動計画・活動状況（平成 29 年 8 月末現在）

圏域	安房	君津	市原
病院名	亀田総合病院	君津中央病院	白金整形外科病院
重点活動項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ちば地域リハ・パートナーとのネットワーク構築 ・市町村介護予防事業への支援 ・リハ専門職の交流機会の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民公開フォーラム 	<ul style="list-style-type: none"> ・ちーき会にて地域課題の抽出を行い、具体的な地域課題の解決につなげる ・ちば地域リハ・パートナー制度の活用
1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業	<p>①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 開催：7月予定（鋸南町にて開催予定） 参集範囲：職能団体、医療福祉介護に関わる職種の方々 →7/19に開催 イ その他の会議 ちば地域リハ・パートナーのネットワーク構築 リハ専門職の交流機会の促進 →未実施</p> <p>②地域包括ケア推進に向けた市町村への協力事業 ・リハ職向けの介護予防事業に関する研修会を開催予定 →開催を検討中 ・市町村に対して、ニーズ調査を実施予定 →未実施</p> <p>③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談・支援 ・依頼に合わせた出張講習会の実施 →要望に合わせて、対応中</p> <p>④研修等の実施を通じた協働促進 ・リハケア文化祭の開催（鋸南町にて開催） →10/14（土）鋸南町中央公民館で開催予定。 企画等の調整を実施中。 ・関連職種等とのコラボ企画を模索 →未実施 ・専門職向けの研修会開催 →開催を検討中</p>	<p>①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 年2回開催(5/30と10月) 参集範囲：4市・君津健康福祉センター・医師会・歯科医師会・介護福祉会・介護支援専門員協議会・POS連他 イその他の会議 ・地域リハ・パートナー会議(5/30) ・地域リハ・パートナー訪問(5/11) ・市民公開フォーラムの打ち合わせ(8/17)</p> <p>②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 ・地域ケア会議への参加（袖ヶ浦6/9、8/10、君津7/20） ・木更津市在宅医療連携推進協議会（5/25、7/27、8/22） ・木更津市自立支援協議会（7/19、8/9、9/25）</p> <p>③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ・君津特別支援学校非常勤講師（6/26、7/11） ・木更津市子ども発達相談・教育相談(7回) ・木更津市小学校巡回相談(7/10、7/12、9/8) ・木更津市校内事例研究会(8/21) ・身障リハビリセンターへの技術支援(4回) ・施設向け出張研修（腰痛予防の体操と環境整備、自立を促すリハビリ体操、認知症サポーター養成講座）</p> <p>④研修等の実施を通じた協働促進 ・大腿骨頸部骨折パス連携の会(6/26) ・認知症サポーター養成講座(7/14、1月) ・災害リハ研修会（ロジスティック研修2月）</p>	<p>①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 年1回開催予定（年度末） 参集範囲：圏域内の市役所、保健所、地域包括支援センター、職能団体、病院、介護老人保健施設ほか イ その他の会議 ・ちば地域リハ・パートナー会議（年1回予定） 地域リハ・パートナーの周知及びあり方の検討 ・ちーき会（年12回） 地域リハビリ関連機関との自由討論 圏域内の地域課題の検討・市内リハビリ資源の紹介 在宅医療に係る専門知識、情報の共有 ①4/21 ボツリヌス療法の基礎知識 ②5/18 介護の現場でのICTの活用 ③6/22 地域リハビリテーションについて ④7/18 糖尿棒予防のポイント ⑤8/24 介護保険サービスの卒業について ⑥9/21 パートナー梅香苑との共催 ⑦10/ パートナー五井病院との共催</p> <p>②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 ・市原市民大学への講師派遣 6/23 第1回講義 地域リハビリテーションとは？ ・市原市いいあんばい体操への支援 9/30 市原国府まつりステージでの披露 ・市原筋金近トレ体操の講師派遣 ・市原市健康体操普及員の指導・育成</p> <p>③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ・メールフォームを活用した地域包括支援センター等へのリハビリテーション相談事業 ・地域包括支援センターへの支援 →主催研修会への講師派遣・地域ケア会議への参加</p> <p>④研修等の実施を通じた協働促進 ・地域生活連携シートの改訂に係る普及啓発研修10/21 市原市、市原市医師会、市原市医療介護連携推進会議との共催、保健所協力にて開催 ・出前講座への協力 ・各種イベントへの出展による市内関連機関との協働 ・市内健康まつりスタッフ派遣を通じた市内リハ職との協働 10/22 ユニモちはら台にて実施</p>
2 圏域の事情に就いて取り組むべき機能・役割に関する事業	<p>⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施 ・（再掲）・市町村に対するニーズ調査 →未実施。 ・地域資源の調査 →ワーキングチームを立ち上げ、検討を開始。</p> <p>⑥その他リハビリテーションの推進に必要な取組 ・リハビリテーション出前講座（小学校体験授業）への協力と、圏域内での開催に向けた働きかけ ・様々な形に対応できる体験型研修の構築 →ワーキングチームを立ち上げ、実際の講座の構成等について検討を実施。</p>	<p>⑤地域診断と圏域課題分析に基づく先駆的取組の実施 内容：小児連携の会(8/6:30名) 他職種：「重度重複障害児者へのコミュニケーション支援」</p> <p>⑥一般市民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 内容：市民公開フォーラム(9/10:170名) 医師の講演・市民健康増進活動自主グループの発表・医療介護専門職の体験ブース</p> <p>⑦資源が少ない領域の支援体制の構築 ・失語症意思疎通支援事業の研修会(11月) 行政・医療介護専門職向けにコミュニケーション障害の実態と支援の在り方・会話パートナーの必要性などを啓発・意見交換する</p> <p>⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組 内容：地域防災訓練参加 深部静脈血栓予防と環境整備の啓発 ・ケアマネ会HUG 【袖ヶ浦(5/27)・君津(9/29)】</p>	<p>⑤地域診断と圏域課題分析に基づく先駆的取組の実施 内容：（再掲） ・ちーき会の実施による地域課題の抽出と課題解決に向けた事業提案 ・ちーき会参加機関に対するパートナー制度の周知</p> <p>⑥一般市民に対する健康増進・介護予防等の取組支援 内容：（再掲） ・いちはら筋金近体操、いちはらいいあんばい体操の普及啓発</p> <p>⑦その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組 内容：広報活動（ホームページの更新、市内イベント等での事業説明など） ・情報収集（研修会の参加等による災害時の地域リハ活動やその他地域リハに係る情報の収集）</p>